

浜松市国民健康保険 糖尿病性腎症重症化予防 プログラム 経過報告

2021年12月9日(木)

糖尿病のよりよい連携医療をめざす会・懇話会
浜松市国保年金課

浜松市国民健康保険
糖尿病性腎症重症化
予防プログラム

令和3年2月
浜松市

策定：令和3年2月

運用開始：
令和3年6月から

○市HP掲載

浜松市国民健康保険 糖尿病性腎症重症化予防プログラム



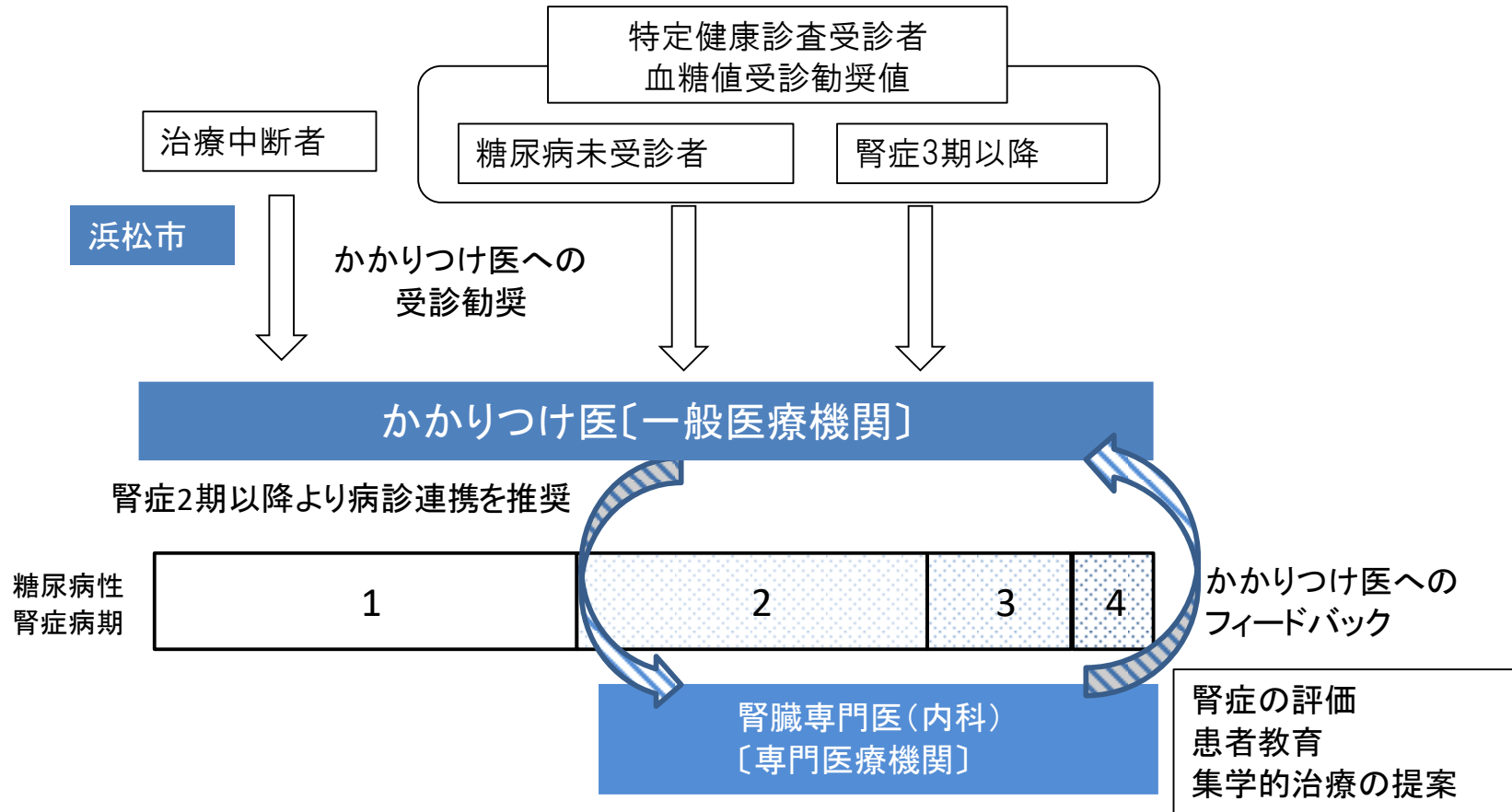
【目的】

関係機関の連携により、糖尿病が重症化するリスクの高い被保険者が、適時適切な医療、保健サービスを受けることで、末期腎不全への移行及び死亡を防ぐこと

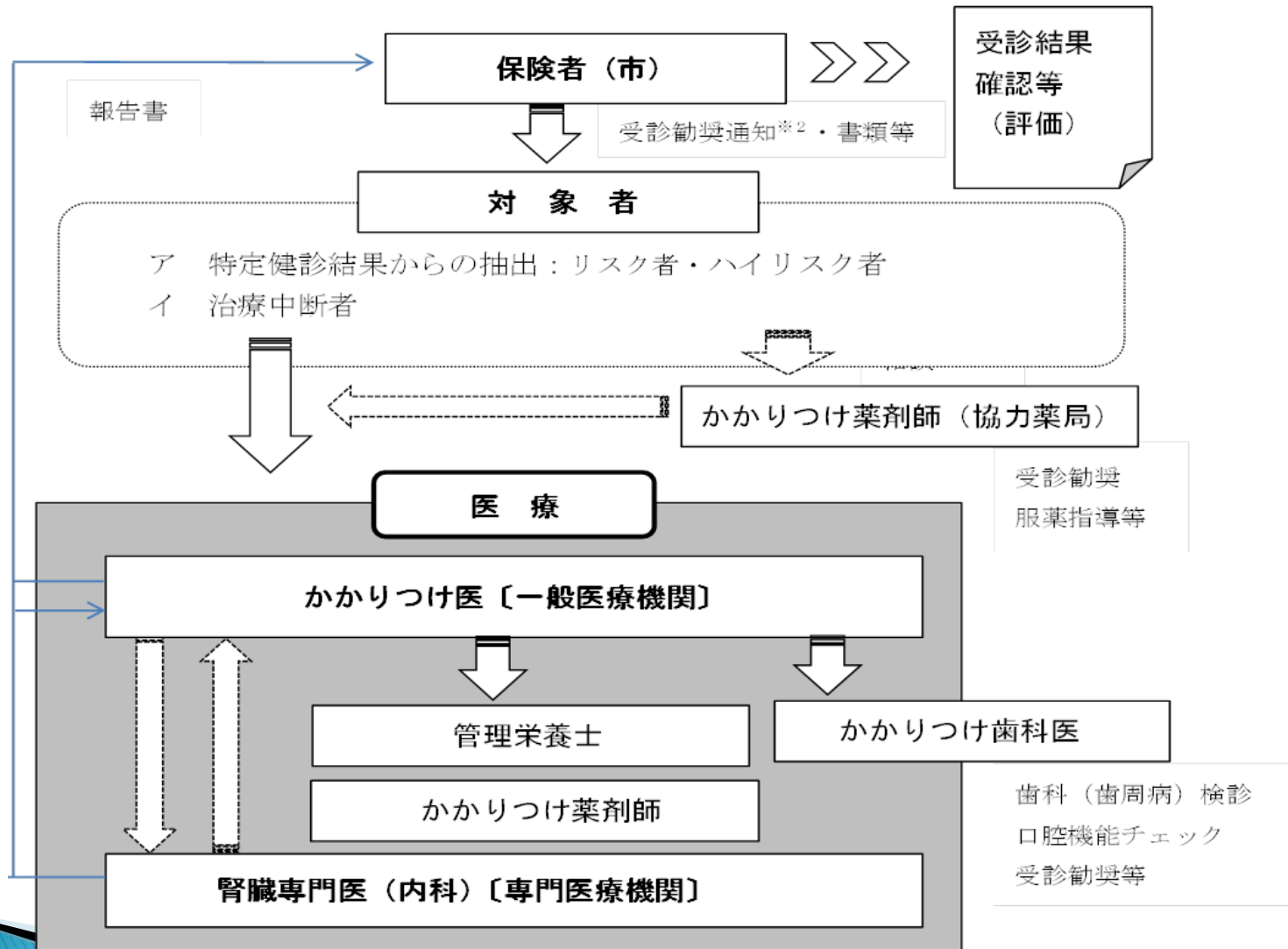
【特徴】

- 腎症2期からの腎疾患評価及び患者教育の推奨
- 保険者と医療関係機関が連携する有機的システム
- 早期からの病診連携
- 歯科医や薬剤師、管理栄養士 との連携の強化

プログラム概念図



プログラムの概要



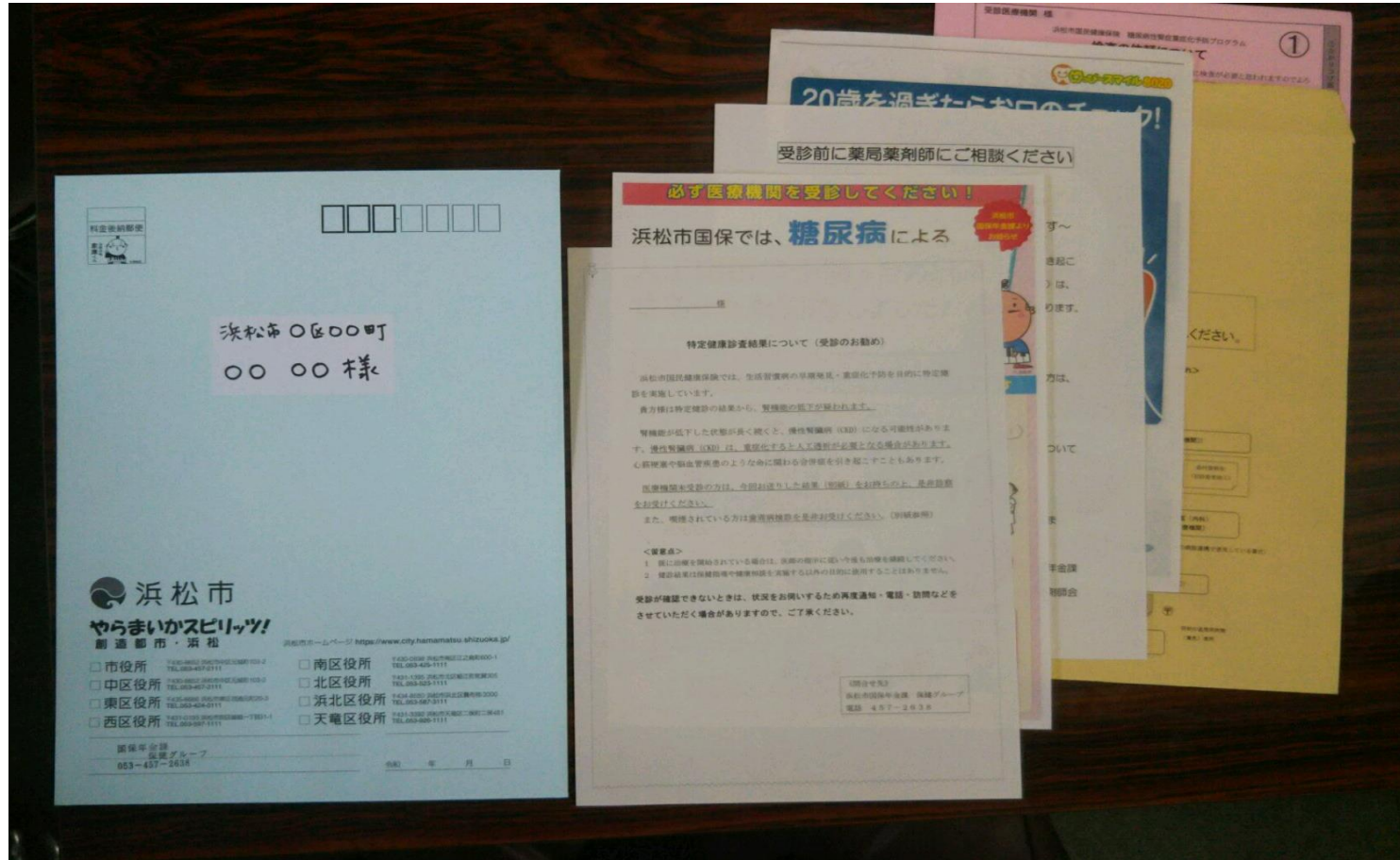
対象者

対象者区分		基準	
ア	特定健康診査 (以下、「特定健診」という。)結果からの受診勧奨基準	リスク者	当該年度の特定健診結果が HbA1c6.5%以上かつ糖尿病で医療機関を受診していない者
		ハイリスク者 ※ <u>受診中であっても通知する。</u>	当該年度特定健診結果 HbA1c6.5%以上かつ、①もしくは②に該当する者 ①尿蛋白定性 (1+) 以上 ②eGFR (m l /分/1.73 m ²) 49 歳以下 60 未満 50～69 歳 50 未満 70 歳以上 40 未満
イ	治療中断者	糖尿病服薬患者で 4 か月以上受診(服薬)がない者。 ※原則 1 人につき 1 年に 1 回限り通知する。	

対象者への通知 1

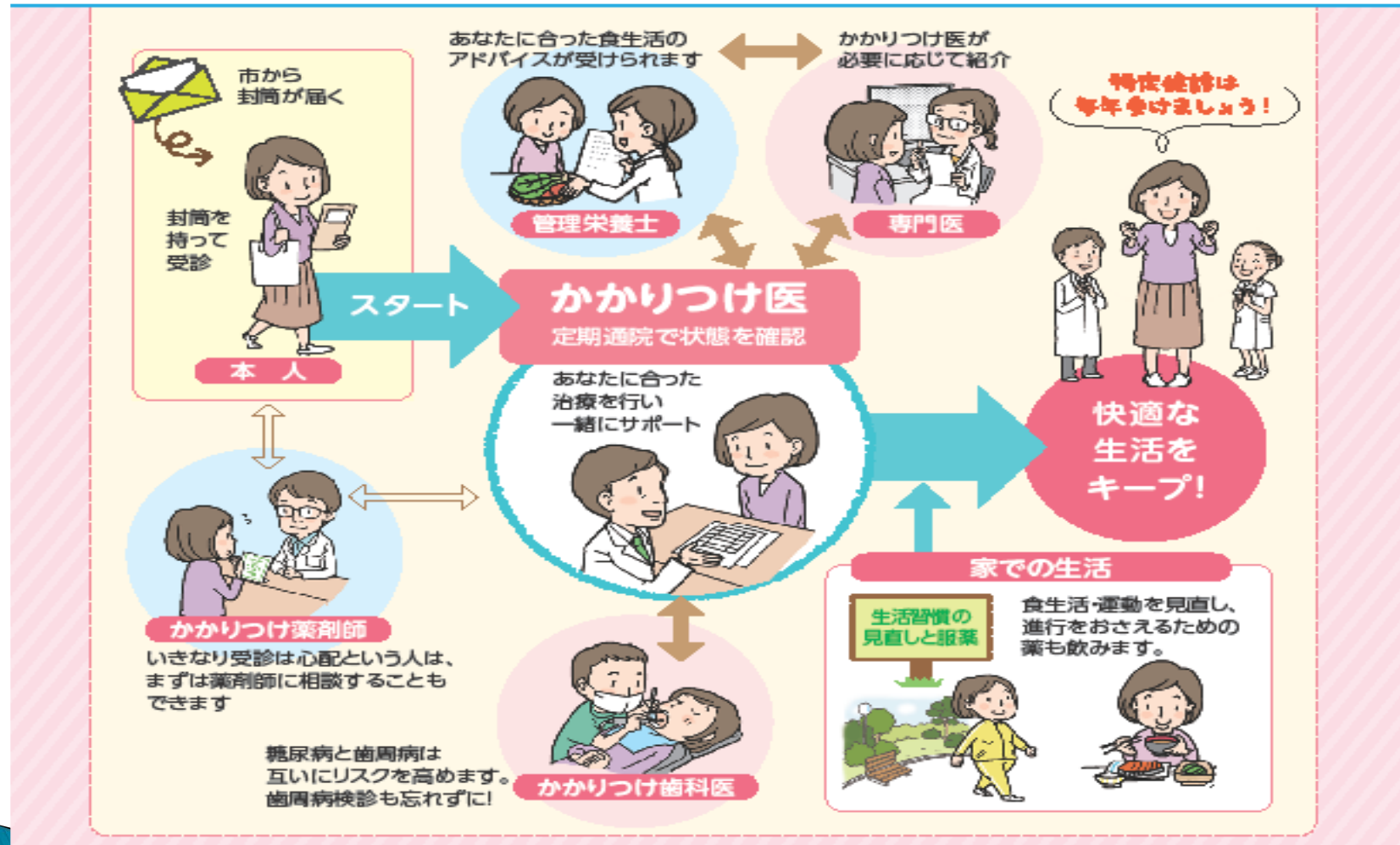


浜松市
HAMAMATSU CITY

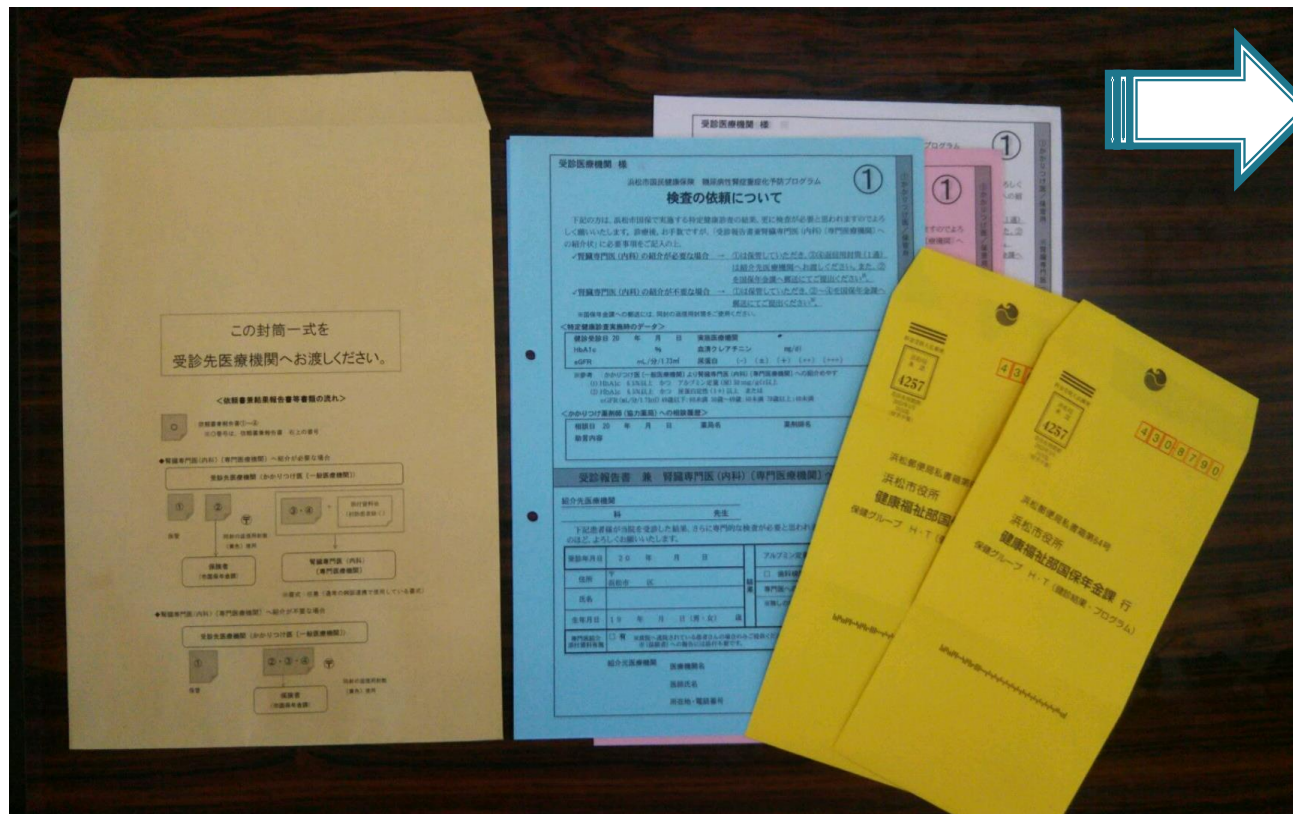


※通知類は、対象者種別によって異なります。

対象者への通知 2



医療機関関連通知類



依頼書兼結果報告書は茶封筒に入っています。

対象者種別で色分け

- ・リスク者：水色
- ・ハイリスク者：桃色
- ・治療中断者：白色

いずれか1種類と封筒2枚が入っています。

かかりつけ医返信率

2021年10月末時点 実績

	発送数(件)	かかりつけ医 返信数(件)	返信率(%)
リスク者	153	33	21.6
ハイリスク者	182	57	31.3
治療中断者	214	19	8.9
総計	549	109	19.9

かかりつけ医・実施状況

2021年10月末時点

	専門医紹介件数 (紹介率)	アルブミン検査 実施件数 (実施率)	健診等紹介件数 (紹介率)
リスク者 n=33	1 (3.0%)	13 (39.4%)	6 (18.2%)
ハイリスク者 n=57	18 (31.6%)	9 (15.8%)	11 (19.3%)
治療中断者 n=19	1 (5.3%)	6 (31.6%)	3 (15.8%)
総計	20 (18.3%)	28 (25.7%)	20 (18.3%)

専門医からの返信率

2021年10月末時点

	専門医紹介件数	返信数	返信率
リスク者 n=33	1	1	100%
ハイリスク者 n=57	18	11	61.1%
治療中断者 n=19	1	1	100%
総計	20	13	65.0%

6月・7月発送者196人の 受診状況(レセプト確認) 2021年10月末時点

	受診者数	受診率	受診者数のうち 返信なし件数
リスク者	31	77.5%	18
ハイリスク者	59	98.3%	28
治療中断者	63	68.5%	51
総計	153	79.7%	97



まとめ

- ▶ 2021年6月からプログラムを開始。
- ▶ かかりつけ医から市への返信率(10月時点)では、19.9%であった。専門医への紹介率は18.3%、尿アルブミン検査(定量)実施は25.7%であった。
- ▶ 専門医から市への返信率(10月時点)は65.0%であった。
- ▶ 6月、7月の発送者の受診率(10月末時点・レセプト確認)は79.7%であった。対象者別では、リスク者は77.5%、ハイリスク者が最も高く98.3%で、中断者は68.5%であった。
- ▶ 今後は、未受診者への訪問指導を実施し、さらなる重症化予防を目指していく。